

平成25年度予算見積調書

課室名：障害者支援課
 担当名：施設整備・法人指導担当
 内線：3313 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B81	障害児（者）福祉施設等施設整備費		一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉施設費	心身障害児（者）援護施設等整備助成費	
事業期間	昭和33年度～	根拠法令	障害者自立支援法（障害者総合支援法）、児童福祉法		戦略項目			
					分野施策	020203 障害者の自立・生活支援		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>社会福祉法人等が設置する障害福祉サービス事業所等の施設整備費の一部を補助することによって、障害児（者）の日中活動の場や住まいの場の充実を図る。</p> <p>また、施設利用者の安心・安全を確保するため、昭和56年以前に建築された耐震化未整備の障害児（者）福祉施設について、平成25年度～29年度の5年間の計画により、耐震化を進めていく。</p> <p>(1) 障害児（者）福祉施設等施設整備費 2,612,505千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 入所施設の創設 1施設（定員 60人） 348,400千円</p> <p>イ 通所施設の創設 6施設（定員203人） 571,619千円</p> <p>ウ 老朽化等の改築・大規模修繕 3施設 578,662千円</p> <p>エ 耐震化整備 4施設（さいたま市分1施設を含む） 1,113,824千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 入所施設の創設 川口市内に入所施設を創設することにより、障害者支援施設への入所待機者の解消と南部障害保健福祉圏域における障害者の利便の向上を図る。</p> <p>イ 通所施設の創設 日中活動の場である通所施設を創設することにより、障害者の自立の支援や社会経済活動への参加を推進する。</p> <p>ウ 老朽化等の整備 施設の改築、大規模修繕を行うことにより、利用者の高齢化に伴うバリアフリーや強度行動障害の個室化を整備し、施設利用者の安心・安全を確保するとともに生活の質の向上を図る。</p> <p>エ 耐震化整備</p> <p>(ア) 平成25年度 入所 1施設 ・通所 2施設 ・（さいたま市 入所 1施設）</p> <p>(イ) 平成26年度 入所 2施設(1) ・通所 4施設</p> <p>(ウ) 平成27年度 入所 3施設 ・通所 1施設</p> <p>(エ) 平成28年度 入所 1施設</p> <p>(オ) 平成29年度 入所 3施設 ・通所 3施設</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>障害児（者）福祉施設の定員数</p> <p>入所施設：平成23年度末 6,072人 → 平成25年度末 6,132人</p> <p>通所施設：平成23年度末 19,568人 → 平成25年度末 20,093人</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>事業主体：社会福祉法人、医療法人等</p> <p>負担区分：（国1/2・県1/4）事業主体1/4 政令市所管施設分 （国1/2）政令市1/4・事業主体1/4</p>								
3 地方財政措置の状況								
<p>社会福祉施設整備事業債 充当率80%</p> <p>行政改革推進債</p> <p>社会福祉施設等耐震化等臨時特例交付金</p>								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
<p>【人件費】</p> <p>本庁：0.8人×9,500＝7,600千円</p> <p>地域：3.2人×9,500＝30,400千円</p> <p>合計：38,000千円</p>								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
		国庫支出金	繰入金	県債				
決定額	2,612,505	1,100,434	699,650	812,000			421	
前年額	1,139,475	759,647		379,000			828	